



- ★ 独立を志す方
- ★ リピート率を高めたい方
- ★ 企業内診断士とプロコンの二足のわらじを履きたい方

稼げる! プロコン育成塾

18期 第8回講義レポート

稼げる! プロコン育成塾 18期 第8回講義を、下記にご報告します。

■実施要領

開催日時	2019年2月23日(土) 10:00~17:00	
開催場所	東京都中小企業診断士協会 中央支部事務所(東京都中央区日本橋堀留町)	
開催内容	ミニプレゼンテーション	18期生 3名
	「報告書ブラッシュアップ」	講師:小林 隆(15期生)
	「聴く」講義の事前説明	講師:金子 敦彦(11期生)
	特別講義「中小企業の連携支援等の事例から学ぶコンサルタントの姿勢」	特別講師: (株)ファイブスター 代表取締役 金網 潤 氏

■講義レポート

(1) ミニプレゼンテーション

前回に引き続き、18期有志3名によるミニプレゼンテーションを実施しました。今回発表した塾生は、板書を効果的に活用したり、IT技術を平易な言葉に置き換えてわかりやすく伝えようとしていたり、双方向の対話を一人漫談形式で伝えたりと、それぞれの個性を發揮した、「誠意」「熱意」「創意」あるプレゼンテーションとなりました。

プレゼンテーションは、回を重ねるたびにどんどん上達しています。実施する塾生だけでなく、聴く側の塾生も良いところを吸収しようと真剣に向き合っており、程よい緊張感をもって進めています。

プレゼンテーションは、ビデオ撮影結果を見直すことで、さらなる飛躍に活用しています。



写真:プレゼンテーションをする18期生

(2) 「報告書ブラッシュアップ」

講師：小林隆（15期生）

第7回に実施した飲食店での実務診断実習について、塾生それぞれが作成した報告書を持ち寄り、お互いの報告書について意見交換しました。塾生は4つのグループに分かれ、各グループに事務局がアドバイザーとして参加する形式です。どのグループも活発な意見交換を行い、各自の報告書のブラッシュアップのインプットとなりました。お昼になっても議論が止まないほど熱い討議を重ねました。

午後は、各グループから代表を選出し、代表者4名による報告書のプレゼンテーションを行いました。今回の診断先は、「如何にして経営者の次の夢を実現するか。」が大きな課題なのですが、発表者はそれぞれの切り口で課題解決のアプローチを提案し、同じ診断先であっても、対応方法は多様であることを実感する機会になりました。

今回の意見交換を踏まえ、塾生は再度報告書をブラッシュアップします。4月には全塾生の報告書を実習先に提出するとともに、代表1名による実習先への報告を行う予定です。



写真：真剣に議論する18期生

(3) 「聴く」講義の事前説明

講師：金子敦彦（11期生）

次回（第9回）に実施する「聴く」のロールプレイングに向けて、金子講師より、ロールプレイの内容、目的を説明しました。また、金子講師の自己紹介では、独立してこれまでに至る経緯や現在の活動内容を共有し、塾生にとって、独立診断士として活躍するためのヒントとなりました。

塾生は、「聴く」の講義に向けて、それぞれが演じる役割の背景や事情を理解し、ロールプレイに挑みます。



写真：金子講師の講義

(4) 特別講義「中小企業の連携支援等の事例から学ぶコンサルタントの姿勢」

特別講師：(株)ファイブスター 代表 金網 潤 氏

(株)ファイブスター 代表 金網 潤 氏による特別講義を行いました。

金網先生は中央支部副支部長、東京都よろず支援拠点チーフコーディネーターとしてご活躍されている大ベテランの独立診断士です。講義では、金網先生が今まで取り組まれてきた経験談に加え、随時ワークを行うことで、塾生が独立診断士の振る舞いを具体的にイメージすることができました。

金網先生が取り組まれてきた、「よろず支援拠点などでの支援事例や、課題解決のための考え方、経営者との向き合い方」は、中小企業診断士として活動するためのヒントが数多く散りばめられており、塾生が今後の診断士活動を検討する上で、大変貴重な時間になりました。



写真：金網特別講師の講義

(事務局：清水 康裕)